

新町会長 紹介

荏原五丁目町会 下村 彰



増えると思いますが、諸先輩、経験豊富な役員の方々が居りますので、助言などを受け会長として活動して行きました

いと思います。

須貝前会長が、五月に退任の後、会長代行として五ヵ月行って参りました。このたび正式に町会長に就任いたしました。した下村彰です。

私は、生まれも育ちもこの荏原で、仕事も父の事業を兄と引き継いで、この地を出ることなく今に至っております。町会活動は、二十代前半に祭礼に参加する様に成って、町会青年部に入り徐々にではありますが、活動の幅を広げて来ましたが、殆どが裏方仕事で、表にでることはあまり有りませんでした。会長に就任して、表に出る機会が

当町会としては、近年いろいろな所で、大きな災害が発生していますので、防火防災活動を重要な活動と位置づけております。万一災害が起きた場合は、横の連携が重要と感じて居り、町会行事、地域活動をとおして、会員の親睦、コミュニケーションを今まで以上に深めてまいりたいと思います。それにはまず私自身の健康が一番大事と考えております、これからも健康に気を付けてまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。



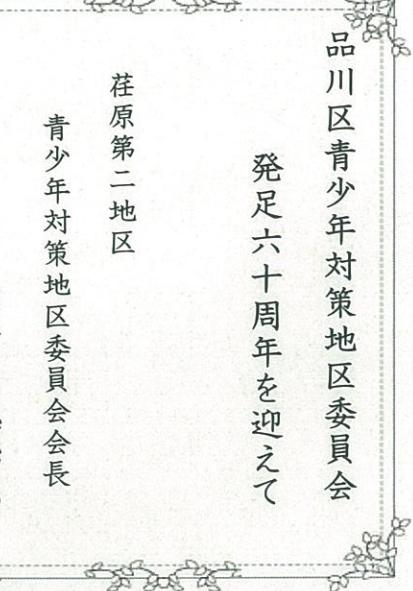
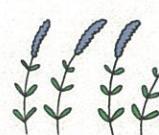
東京消防庁 第13回

地域防火防災功労賞受賞にあたり

旗の台南町会 会長 飯田 明善

各消防署は沢山の自主防災組織の中から152事例を応募し、功労賞として18事例が選ばれました。我が町会は『防災力向上に関する独自の取組み』が評価され優良賞を頂きました。日頃の活動が認められ大変喜んでいます。

町会はいろんな切り口で種々の活動を行い、親密な人間関係を築くことが防災への近道と考え役員一同頑張っています。主な防災活動はC・D級ボンブ定期的訓練、南町・北町奉行による町会巡回、町会内防災設備確認ウォーキングリー、救援活動用機材備蓄推進、炊き出し訓練、荏原五中避難所運営訓練、総合防災訓練等々。参加者が多いのも特徴で、これからも新しい発想を織込み活発な活動を続けて行きたい。



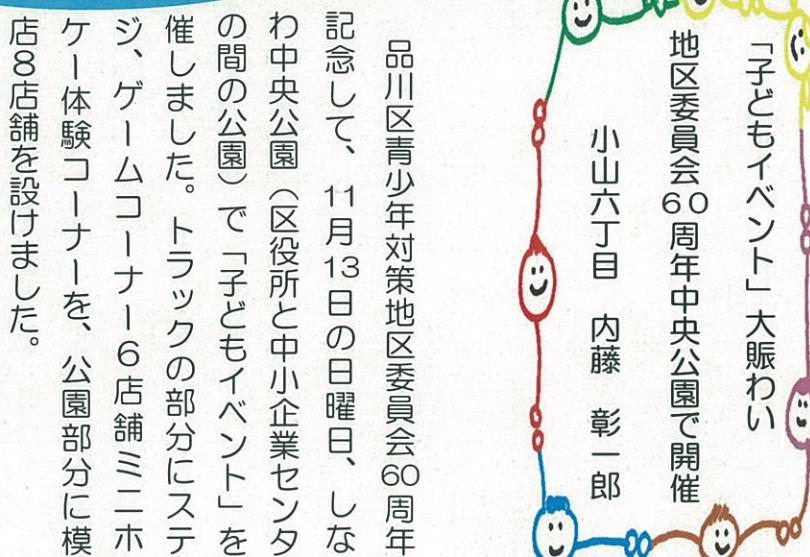
荏原第二地区

品川区青少年対策地区委員会

発足六十周年を迎えて

田村 徳治郎
青少年対策地区委員会会長

品川区青少年対策地区委員会は、
今年で60周年になりました！



ターゲット管内の地区委員会は、「コリントゲーム」のコーナーを担当しました。コリントゲームは、パチンコやスマートボールのなかまで、大きいビー玉をはりこむゲームです。入った的に設定された点数に応じて、シャボン玉セットや遊び道具が当たるので、イベント終了3時に近くなつても2台のゲーム機の前に列ができるいました。ゲームの景品がなくなりかけると既に店じまいした左右の店から余った景品を分けてもらつて、ぎりぎりの時間まで営業、子ども達に楽しんでもらいました。

他地区的地区委員とも、青少年委員会を通じて顔見知りの仲間とも会えて、情報・近況を交流、楽しいイベントとなりました。次回はまた10年後と申しますように、一層創造できますように、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



品川区13地区の地区委員会がそれぞれ記念して、11月13日の日曜日、しながわ中央公園（区役所と中小企業センターの間の公園）で「子どもイベント」を開催しました。トラックの部分にステージ、ゲームコーナー6店舗ミニホッケー体験コーナーを、公園部分に模擬店8店舗を設けました。

10時の開会式を待たずに子ども達と親

が集まり始め、終日賑わいました。模擬店のなかには、12時前後に材料を使い切り閉店になる店も出て、このことは反省点になりましたが、

このふれあいが体験できる、荏原第二地区にふさわしい場所を創造できますように、一層のご理解とご協力をお願い申します。

このふれあいが体験できる、荏原第二地区にふさわしい場所を創造できますように、一層のご理解とご協力をお願い申します。